



社会福祉法人さざんか会法人広報誌『おーぷん第90号 2022夏』

発行：さざんか会法人本部/船橋市行田 2-8-1/☎047-404-1135

編集：おーぷん編集委員会/けいよう/船橋市二和西 5-10-1/☎047-411-8177

さぞんか会創立50年目を迎えた  
記念誌の編集を行っています。  
慣れない作業に悪戦苦闘気味で  
すが、何とか完成させて関係各  
位にお届けしたく、奮闘してい  
ます。

この50年を振り返り、折々の  
出来事を記せるのは、入職49年  
目の私と北総育成園創立と同時  
に入職の武井園長さん、48年目  
の彼の一人だけになりました。

さて、記憶の糸を紡ぎながら  
この間の出来事やその時々の思  
いなどを記述して行くのですが、  
二人とも寄る年波には抗えず、

ともすれば忘却に翻弄され気味のようです。可能な限り正確に、理路整然と書き連ねなければなりません。一度記述したものを、再度精読しながらの校正となります、書き足りなかつたことや思いが上手く表現できていないうんざりさせられます。その事を自覚しながら、行間に埋没して表には出でない事で是非お伝えしておきたい事をここに書いてみます。それは、「うえるかむ権利擁護サポートセンターザ誕生のことです。

この国では2000年4月に介護保険制度がスタートしました。この国の家族形態の変化、それは核家族化や平均寿命の伸び等からであり、少子高齢化という言葉に象徴されました。主に家族が担ってきた高齢者の介護を、社会全体で担う制度を作り、新たな保険制度とすることを目指しました。そして、制度下に生まれた各種介護サービスの利用について、契約行為によつて成り立つものとしました。利用するご本人が契約、その中身も十分理解した上で判断できれば良い

「振り返れば

社会福祉法人さざんか会 理事長 宮代 隆治

## おーぷん 90 号目次

- P 1 「振り返れば」  
理事長 宮代隆治

P 3 北総だより  
• 北総育成園  
• 笹川なずな工房  
• グループホーム野の花

- P6 各事業所夏だより

  - ・けいよう
  - ・のまる
  - ・ゆたか福祉苑
  - ・カメリアハウス
  - ・グループホーム
  - ・とらのこキッズ
  - ・さざんかキッズ

## P10 令和3年度 法人決算報告

法人では毎年決算状況  
を報告しております。  
令和3年度の決算書を  
ご高覧ください。

のですが、それが上手いいかな  
い場合は誰が契約をするのか。  
ご家族の場合もありましょか。  
ご家族が居なかつたら…。そこ  
で、後見制度が注目されました。  
後見制度は明治憲法下の民法に  
ありました。人権軽視の傾向  
があり実際の利用は問題含みで  
いた。そこで、民法の改正が図ら  
れ、介護保険制度開始に間に合  
わせて施行された次第でした。

遅れること3年、障害福祉の  
世界にも“措置から契約へ”、  
支援費制度が作られ、各種サ  
ービスの利用は契約により成り立  
つこととなりました。長年慣れ  
親しんだ措置制度からの方向転  
換に、かなり戸惑ったことを覚  
えています。

そして、問題が。誰が契約する  
の？それは、サービスを必要と  
するご本人、障害当事者に決ま  
っています。でも、知的に重い障  
害のある人は、とても契約を理  
解することは無理です。ここで  
家族の登場。「家の子ができる訳  
がない。代わりに、母である私が  
契約を！」「貴女は裁判所から  
後見人の選任を受けていません  
よ、親じやダメなの？何よ、今  
迄なんかあると親、親と呼び出

しました。  
障がい児、者に対する施策も  
少しずつ拡充されては来たもの  
の、サービスを探したり、選択し  
たり、申請の有無を判断したり。  
挙句、その適否や効果の判断も  
基本は全て当事者が担う。無理  
なら家族が代わりに。本人に代  
わり、家族が相当の負担を被る  
のを当然としている仕組みがあ  
りました。今は、相談支援のシス  
テムが作られていますね。

“契約”における後見制度の  
効用等を通じて、障がいのある  
人たちにとって、これが大切な  
武器となり得ることも感じられ  
ました。

そこで、育成会に“権利擁護  
委員会”なるものを設置して、  
成年後見制度を中心に勉強会が  
始まりました。この頃、希少では  
ありませんでしたが全国に障がい者に  
特化した後見事業を手掛ける団  
体も出現しました。船橋を中心  
に活動の始まつた“PACガード  
ィアンズ”的存在も大変刺激的  
でした。

重ねる勉強会の末、育成会で  
後見支援ができるセンターを立  
ち上げよう、ということになり  
ました。具体的な構想を形とし  
なければなりませんが、「誰がや  
るの？どこでやるの？」ここで  
いつも止まってしまいます。肝  
心のことが決まりません。傍で  
見ていて、イライラさせられま  
した。そこで、たまたま空いてい  
た力メリアハウスの一室を使つ  
て頂くことにしました。狭い部  
屋でしたが…。“利益相反”と  
いうことも頭をかすめましたが、  
開設に今を逃したら当分は無理、  
との私の判断もありました。こ  
のセンター“うえるかむ”的そ  
の後の活動はご存知の方もたく  
さんいらっしゃることと思います。  
と安堵していることがあります。  
北総育成園に暮らすYさんは  
確かに50歳ほどになつていらっし  
やると思います。私が49年前に  
入職した児童通園施設「京葉学  
園」は「どらのこキッズ」や「さ  
ざんかキッズ」と同じ学齢前の  
幼児の施設でした。ここに、Yさ  
んも通園していました。色白、少  
しひ弱い印象の子どもさんでし  
た。お母さんは病弱で臥してい  
らっしゃることも多かったよう

です。その後、吾が子を自宅で  
育てるも厳しい状態となり、彼  
は児童施設に入所しました。そ  
して、そこを経て大人になつた  
Yさんは北総育成園に入所した  
のです。時を経て、それから立  
て“うえるかむ”が法人後見を  
担当することになりました。“  
この状況下、彼の後見人とし  
て“うえるかむ”が法人後見を  
担当することになりました。  
この状況下、彼の後見人とし  
て“うえるかむ”的赤津理事長が時  
折北総を訪ね、彼と面会、時には  
一緒に外出のこともあります。  
そんな話を聞くと、心から「良か  
ったね」と安堵します。北総の外  
に、繋がる人のいることはとて  
も大切なことに思えるのです。  
孤独のままに、放置してはなり  
ません。

法人では手の届かないこともあります。そんな時、育成会の熱  
い思いの行先で互いの協力の下  
に実現することもあります。“  
うえるかむ”的開設と業績はそ  
の好例だと思います。  
50年の歩みの中、車の両輪の  
ように支え合ってきた「さざん  
か会」と「船橋市手をつなぐ育成  
会」です。

# 北総の里だより

## 北総育成園

### 『余暇活動の取り組み』

支援主任 保科智子

北総育成園では『働くこと生きること』の生活支援・作業支援と共に文化活動として演劇や下座踊り、芸術などのクラブ活動を長年行ってきました。以前は11のクラブが活発に活動していました。中でも演劇クラブや踊り・音楽クラブは全国の舞台発表をいくつも経験し、海外での公演も行う程の活躍をしてきました。

ここ10年程は利用者も高齢となり、演劇やサイクリングなどは徐々に活動が減ってきましたが、カラオケや踊り・芸術などはみんなが楽しめる余暇活動として続けてきました。コロナウイ

ルスの感染が広がってからは、みんなでの余暇活動は中止。現在、感染対策をしながらの生活も2年が過ぎ、日中の作業活動が始まり、道の駅を中心に販売活動も広がってきました。

これから的生活でもう一步踏み込んでいこうと職員で意見を出し合い、次の活動を何度も検討してきました。意見が多く出たのは余暇活動。「以前のように買い物に連れていいきたい」「カラオケはみんなも楽しめるのでは?」「全員での行事は難しくても、ゲームをできないか?」など

方も。音楽はみんなに元気と活力をくれるものだと改めて感じました。



コロナ前は毎週土日の活動として行っていましたが、カラオケも久しぶりです。少人数でマスクをつけてのカラオケでしたが、カラオケや踊り・芸術などはみんなが楽しめる余暇活動として続けてきました。その隣では踊りだす

こんなにも喜んでもらえた事は職員もうれしいこと。余暇活動の大切さを感じました。現在も感染対策をしてドライブやカラオケを続けています。また、長年大切に取り組んできた平和学習の千羽鶴折りも再開。みんなとテレビを見ながら折ったり、自分時間で折ったりして世の中の平和を願っています。

そして利用者の一番の楽しみは食事。普段の食事を豪華で楽しむ企画を行っています。地元、 笹川のお店にも協力してもらい、 豪華弁当、お寿司、定食などをテ イクアウトしてきました。毎回、 利用者の希望を聞いて、職員も 一緒にチラシを見ながら探し ています。5月の女性利用者のテ イクアウトはマクドナルド。「マ ックだ！」と目を輝かせてチラ シを見る姿があちこちにありました。テレビや雑誌でよくみか けるので、みんなの気持ちもう んと高まりました。当日は笑顔 いっぱいの食事。職員も一緒に 喜んで、やつてよかつたと思える次に繋がるものとなり ました。



それが私達職員のやりがいに もつながると思います。「次は何 ができるかな?」と考えると樂 しみでいっぱいです。7月はヨ ヨーつりやわらたがし、ゲーム などの夏祭りを企画しています。仕事で一生懸命働いて、余暇 をゆっくり楽しむ。メリハリの ある暮らしが北総の利用者の元 気の源となるようこれからも一 緒に過ごしていきたいと思いま す。



まだまだコロナウイルスの感 染対策は続きます。家への帰宅 も叶わず、寂しさを抱えている 北総での生活を少しでも張りの ある暮らしになるように今後も いろんな取り組みを検討しなが らつくつていきたいと思います。

四月より笹川なづな工房施設 長、就任となりました。あつとい う間の二ヶ月で、やる事に追わ れる毎日ですが、諸先輩方の築 いてきた積み重ねを継承してい きたいと思います。

私は北総育成園、笹川なづな 工房とお世話になってきました。

2002年笹川なづな工房の誕生と共 に、焼き立てのパンの製造・販 売・地元の果実を使ったジャム や加工品作り、当時は北総育成 園と共に和紙工芸の作業を行っ ていました。新しい施設で作ら れる一つ一つは、何もかもが手 探りで、毎日、毎日が試行錯誤の 連続だったことを思い出します。

曜日迄、続くイベント販売。一日 3場面の準備となります。中で も11月3日は同時に開催される 地元、東庄ふれあい祭りと山田 ふれあい祭りは、両場面で作り 出すパンの量は壮大なまでに圧 卷です。年間通して一番忙しい 日!と位置付けられました。通 常の作業に励み、2か月に及ぶ 週末のイベント販売の準備に意

やつてみなければわからない。 この基本的な考えで、まず、やつてみよう、というスタンスを基 本としてきました。一人では難 しくても、それぞれの出来ること や得意分野に工程を細分化する 事で更に力を付けてくれた姿を 見せてもらつてきました。

## 笹川なづな工房 『施設長就任にあたり』

施設長 羽生 真弓

気揚々と作業に励むみんなに敬服です。この時に照準を合わせても簡単に成果が出ることではない事、日々の積み重ねがあつて成し得る大量生産は、時間の中で間に合わせられる持続力と集中力。パートごとに担当を分け任せられ培われた各自の自信。自分の仕事の位置付けをきちんと分けてやることがはつきりとある事の必要性と大切さ。細分化して工程は増えてもみんなが、そこに入ればその工程が当たり前になります。それは自ずと○○さんの仕事となります。



利用者さんの頑張る姿。職員の逞しいやる気と頑張り。そんな力の結集がイベント販売での成果となります。こういう力を発揮できる利用者さんと共に作業を作り、考え方を工夫し行う職員がいます。



利用者さんも経験を重ねベテランとなりました。この間、施設は働くことに重心を置きつつ、午後から希望により日中活動に余暇活動の一つに毎月のテーマを決めたちぎり絵作りを日課に加えた生活充実班（生活介護）を導入しています。授産施設として産声を上げ、その作業活動は活発に進んできましたが転換期を迎えていきます。就労継続支援B型との多機能型施設として新たな取り組みのカタチが見えるスタートだと位置付けます。

これらイベントは軒並み中止となり、当施設の日常の中にあつた外販売も、できなくなりました。令和4年少しすつ、日常が戻っていくと期待しながら、かつてのような作業はカタチを変えて展開していくことと考えます。

利用者さんも経験を重ねベテランとなりました。この間、施設は働くことに重心を置きつつ、午後から希望により日中活動に体力の維持と健康への取り組み、

2022年、開設から20年目を迎えました。向上心と、チャレンジ精神そして、何より地道な努力を怠つていくと期待しながら、かくてのような作業はカタチを変えて展開していくことと考えます。

まことに、前へ進んでいきたいと思います。その礎に生き生きと楽しく、そして面白いと思う作業を進める利用者さん達がいること。その先に目指す就労へ、充実した毎日となるよう寄り添って、チーム一丸となつて、新たらしい視点で見ることが新たな景色を発見できることへと繋がると思います。よろしくお願ひいたします。



『管理者就任にあたり』  
管理 興梠 孝  
2022年4月1日より、野の花の管理者を仰せつかりました。野の花が開所した平成27年よりお世話になり6年の月日が流れました。利用者さんも歳を重ねて「介護」の難しさに直面しながら日々、支援員、世話人さんと支援内容を確認しながら業務を進めております。また、若い利用者さんに対してもコロナ禍で中々思うような活動や外出などが出来ておらず我慢を強いられる日々。「もう少しだからみんなで頑張ろうと」励ましながら日々生活をしております。

5名の小さい所帯ですので、小さい所帯だからこそその強みを活かしたホームの運営をこれからしてまいりたいと思います。微力ではございますが、精一杯頑張りたいと思いますので、今後ともよろしくお願ひいたします。

**グループホーム  
野の花**  
『管理者就任にあたり』  
管理 興梠 孝



けいよう

4月にゆたか福祉苑から異動してきた職員を紹介します。



伊藤 英和

けいよつではコロナ感染対策とし、昨年度に引き続き今年度も班ごとで活動しています。

風船班では感染対策で風船作業が一時期中断し、新たな活動を始めたり、新聞班では雨の日には体操を行ったり、自主制作班では一部利用者の方の為にマッサージのブースを設け、体を動かす機会を増やしたりと各班楽しんで活動しています。少し様子を紹介します。

暑い日が続いていますが、皆さんお元気に過ごされていま  
す。最近では、利用者さんの誕生会やスタッフのお別れ会等少しずつ  
のまる内でイベントが出来るようになり、皆さんで集まつて楽しんで頂けるようになります。した。今後も利用者さんの樂しみが増える様に試行錯誤していきます。

## 日中活動の様子

## 名事業所夏だより

アイロンビーズを綺麗に  
テグスへ通しています



アイロンビーズを綺麗に  
色分けしています。



雨の日は運動を  
しています。

## 6月末に退職した看護師（吉田）

ルリ子) のお別れ会での一枚です

長い間、ありがとうございました



新人紹介

名前：駒田 宏太

趣味：音樂

一言：福祉の業界は初めてです。

一生懸命頑張ります。

# ゆたか福祉苑

## 新人スタッフ紹介

五傳木 耕平  
ごでんぎ こうへい



矢吹 由美枝  
やぶき ゆみえ



- ① 東京都
- ② 散歩
- ③ 初心忘るべからず

阿部 匠馬

あべ しょうま



表 喜大  
おもて よしひろ



- ① 千葉県
- ② サッカー観戦・  
お笑い
- ③ 人生ギャグ

- ① 兵庫県
- ② 城めぐり
- ③ 七転八起

新年度を迎え、皆様と楽しく毎日を過ごさせていただいていると、あつという間に夏がそこまでやってきておりました。新たな仲間となりましたスタッフの紹介をさせて頂きます！

- ① 出身地
- ② マイブーム
- ③ 座右の銘

原田 薫  
はらだ かおる



- ① 千葉県
- ② キャンプ
- ③ 一日一笑



## 異動スタッフ紹介

五傳木 耕平  
ごでんぎ こうへい



矢吹 由美枝  
やぶき ゆみえ



- ① 東京都
- ② 散歩
- ③ 初心忘るべからず

- ① 千葉県
- ② 鮎釣り・観劇
- ③ 笑う門には福来る

阿部 匠馬

あべ しょうま



表 喜大  
おもて よしひろ



- ① 千葉県
- ② サッカー観戦・  
お笑い
- ③ 人生ギャグ

- ① 兵庫県
- ② 城めぐり
- ③ 七転八起



# カメリアハウス



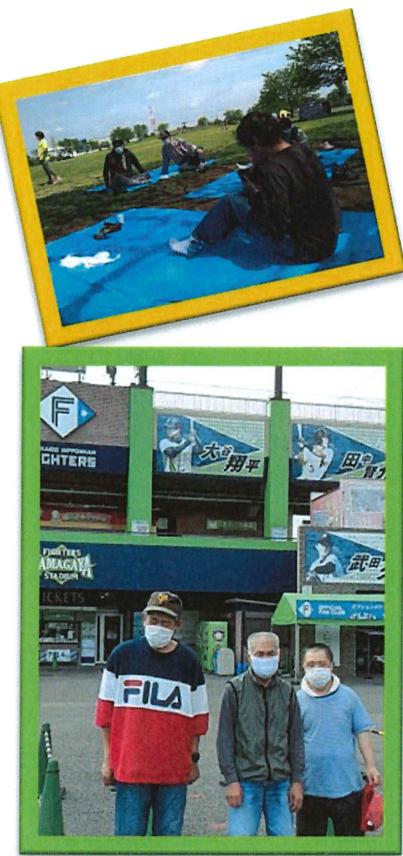
5月に平日では約3年ぶりに外出行事を行いました。

場所は鎌ヶ谷スタジアム。2軍戦ですが日ハム対巨人の野球観戦へ行つてきました。当日は季節外れの暑さでしたが試合は乱打戦になり、皆さん夢中で観戦されていました。

名が知れた選手も2~3名出場されていました。

野球は興味ないようと言う方は別日に外食会をご用意させていただきました。日々の外出行事で皆さん普段とはまた違った素敵な表情を見せてくださいました。コロナ禍の過ごし方も年々と変化しており、まだ感染対策を行う必要性はあります。が今回の外出は工夫次第で外出行事の提供も可能だと思える良いきっかけになりました。

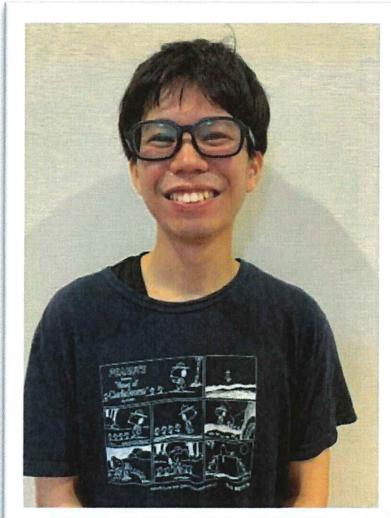
4月の土曜開所日には、日々に外で遊びやーーと白井総合公園に行ってレジャーシートを広げて、お弁当を購入して出かけました。天気も良くてでも気持ちの良い一日でした！ 少しづつではありますが、外での楽しみも増えてきたカメリアハウスです！



## のまのまホームズ

今年ものまのまホームズに新しい職員が加わりましたので紹介させていただきます。

現在はすばらんとたんごを中心いて勤務されています。みなさまどうぞよろしくお願いいたします。



名前：石黒陸人  
出身地：香川県  
趣味：映画鑑賞  
ひとこと：まだまだ慣れないことも多いですが一生懸命頑張ります。どうぞよろしくお願いいいたします。



# とらのこきっず

新しい年度が始まり、とらのこキッズと一緒に働く仲間が増えたので、紹介します！

- 質問内容  
 ①名前(〇〇先生) ②好きな食べ物 ③休日の過ごし方  
 ④好きな絵本 ⑤ひとことメッセージ



- ① 伊藤 加菜 (かな先生)
- ② えび、果物
- ③ 散歩、映画鑑賞
- ④ 「ずっとそばに」「あいさつ」「くまのこようちえん」
- ⑤ 昔から幼稚園の先生になる事が夢だったので今とらのこキッズで働かせて頂き、毎日子ども達と関わることが出来て、とても楽しいです。これからも頑張ります。

ゆたか福祉苑から異動してきました！

- ① 川口 綾希子 (あき先生)
- ② いちご、お寿司
- ③ 録画した番組を見る、美術館、博物館へ行く。
- ④ 「すいかのたね ばばあちゃんのおはなし」
- ⑤ お子さんが、安心して楽しく遊べる園生活となる様に、笑顔で楽しく頑張りたいと思います。宜しくお願ひ致します。



- ① 山口 葵 (やまぐち あおい)
- ② 千葉県
- ③ 海外の画像を見ること！
- ④ 色々なことを学んで成長したいです！よろしくお願ひします！



- ① 佐藤 亜美 (さとう あみ)
- ② 宮城県
- ③ 映画をみること
- ④ 1日1日を大切に様々なことを吸収していきたいと思います。よろしくお願ひします。



- ① 川島 真尋 (かわしま まひろ)
- ② 千葉県八千代市
- ③ Snow Man 鑑賞
- ④ 1年間で沢山の事を吸収して子どもと共に成長していきたいと思います！

- ① 古川 久美 (ふるかわ くみ)
- ② 宮城県
- ③ 孫と遊ぶこと
- ④ 体力づくりをしながら子ども達の元気に負けないよう楽しめる毎日にしたいです！

今年度目を迎えたさざんかキッズ。今年度から加わった4名のフレッシュな仲間を紹介します。子ども達と一緒に元気いっぱい！笑顔いっぱいのさざんかキッズにしていきたいと思います！

- ①名前  
 ②出身地  
 ③マイブーム  
 ④ひとこと



# さざんかキッズ

社会福祉法人さざんか会 令和3年度資金収支決算内訳書 (単位:千円)

けいよう

収入の部	支出の部
障害福祉サービス費	98,328 人件費
借入金利息補助金収入	762 事業費
経常経費寄付金収入	50 事務費
受取利息	0 支払利息
その他の収入	1,997 その他の支出
施設整備等補助金収入	6,660 借入金償還支出
積立資産取崩収入	2,472 積立資産支出
	拠点区分間繰入金支出
	緑越金
計	110,269 計
	110,269

北総育成園

収入の部	支出の部
障害福祉サービス費	370,970 人件費
経常経費寄付金収入	180 事業費
受取利息	6 事務費
その他の収入	6,800 その他の支出
積立資産取崩収入	4,720 固定資産取得支出
拠点区分間繰入金収入	5,000 積立資産支出
	緑越金
計	387,676 計
	387,676

なずな工房

収入の部	支出の部
就労支援事業収入	10,182 人件費
障害福祉サービス費	71,610 事業費
経常経費寄付金収入	652 事務費
受取利息	1 就労支援事業支出
その他の収入	1,039 その他の支出
施設整備等補助金収入	50 固定資産取得支出
積立資産取崩収入	2,639 積立資産支出
	拠点区分間繰入金支出
	緑越金
計	86,173 計
	86,173

とらのこキッズ

収入の部	支出の部
障害福祉サービス費	113,335 人件費
借入金利息補助金収入	525 事業費
その他の収入	2,406 事務費
施設設備等補助金収入	5,436 支払利息
積立資産取崩収入	1,851 その他の支出
	借入金償還支出
	固定資産取得支出
	積立資産支出
	拠点区分間繰入金支出
	緑越金
計	123,553 計
	123,553

G H (15ヶ所)

収入の部	支出の部
障害福祉サービス費	304,820 人件費
借入金利息補助金収入	11 事業費
経常経費寄付金収入	40 事務費
その他の収入	2,895 支払利息
施設整備等補助金収入	2,456 その他の支出
積立資産取崩収入	3,129 借入金償還支出
	固定資産取得支出
	積立資産支出
	その他の活動による支出
	緑越金
計	313,351 計
	313,351

本部

収入の部	支出の部
経常経費寄付金収入	1,691 人件費
受取利息	3 事務費
積立資産取崩収入	5,000
拠点区分間繰入金収入	37,164 積立資産支出
その他の収入	70 拠点区分間繰入金支出
	緑越金
計	43,928 計
	43,928

魔法のランプ

収入の部	支出の部
障害福祉サービス費	12,075 人件費
	事業費
	事務費
	積立資産支出
	拠点区分間繰入金支出
	緑越金
計	12,075 計
	12,075

ゆたか福祉苑

収入の部	支出の部
障害福祉サービス費	206,207 人件費
借入金利息補助金収入	658 事業費
経常経費寄付金収入	300 事務費
受取利息	1 支払利息
その他の収入	3,926 その他の支出
施設設備等補助金収入	1,500 借入金償還支出
積立資産取崩収入	4,390 固定資産取得支出
	積立資産支出
	拠点区分間繰入金支出
	緑越金
計	216,982 計
	216,982

のまる

収入の部	支出の部
障害福祉サービス費	270,977 人件費
借入金利息補助金収入	569 事業費
経常経費寄付金収入	30 事務費
受取利息	1 支払利息
その他の収入	6,079 その他の支出
施設設備等補助金収入	2,169 借入金償還支出
積立資産取崩収入	82 リース債務の返済支出
拠点区分間繰入金収入	3,700 積立資産支出
	拠点区分間繰入金支出
	緑越金
計	283,607 計
	283,607

カメリアハウス

収入の部	支出の部
就労支援事業収入	2,914 人件費
障害福祉サービス費	109,048 事業費
借入金利息補助金収入	489 事務費
経常経費寄付金収入	81 就労支援事業支出
受取利息	1 支払利息
その他の収入	219 借入金償還支出
施設設備等補助金収入	5,640 積立資産支出
積立資産取崩収入	732 拠点区分間繰入金支出
拠点区分間繰入金収入	600 借入金償還支出
	固定資産取得支出
	積立資産支出
	拠点区分間繰入金支出
	緑越金
計	118,392 計
	118,392

さざんかキッズ

収入の部	支出の部
障害福祉サービス費	230,548 人件費
借入金利息補助金収入	665 事業費
その他の収入	4,441 事務費
施設設備等補助金収入	6,500 支払利息
積立資産取崩収入	732 その他の支出
拠点区分間繰入金収入	600 借入金償還支出
	固定資産取得支出
	積立資産支出
	拠点区分間繰入金支出
	緑越金
計	243,486 計
	243,486

相談

収入の部	支出の部
障害福祉サービス費	7,065 人件費
拠点区分間繰入金収入	2,330 事業費
	事務費
	積立資産支出
	緑越金
計	9,395 計
	9,395

令和3年度貸借対照表 (単位:千円)

資産の部	負債の部
流動資産(現金預金他)	775,014 流動負債(未払他)
固定資産	2,307,381 固定負債
基本財産(土地・建物)	1,528,861 備蓄資金・退職給付引当
その他の固定資産	778,520 負債の部合計
土地	14,852 純資産の部
建物・構築物	75,597 基本金
機械装置・器具備品	26,028 國庫補助金等特別積立金
建設仮勘定	0 その他積立金
車両運搬具	8,655 次期繰越収支差額
有形リース・権利等	8,591
退職給付引当資産	118,906
各種積立金	525,790 純資産の部
資産の部合計	3,082,395 負債及び純資産の部合
	3,082,395